

美里町

任意予防接種助成事業のお知らせ

平成26年4月1日から、任意の予防接種『流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）ワクチン』『ロタウイルスワクチン』の予防接種料金の全額助成を行います。

〔助成内容〕接種日に美里町に住所を有する方で、助成対象のいずれかに該当する方

予防接種の種類		助成対象者	助成回数
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）		1歳以上5歳未満	1回
ロタウイルス	1価	生後6週から生後24週	2回
	5価	生後6週から生後32週	3回

※予診票は町から発行しません。

〔接種医療機関〕

1. **指定医療機関**で接種される方：窓口での支払いはありません。

予約が必要です。必ず事前に電話などで確認ください。接種日時は医療機関によって異なります。

指定医療機関名	電話番号	おたふくかぜ	ロタウイルス
美里町立南郷病院	58-1234	○	○
横山医院	34-2230	○	○
袖井クリニック	31-1188	○	○
熱海医院	33-2020	○	○
高城利江整形外科	31-1230	○	○
涌谷町国民健康保険病院	43-5111	○	
米谷医院	44-1133	○	○
東泉堂病院	42-3333	○	○

2. **指定医療機関以外**で接種される方：窓口で接種料金の支払いをお願いします。

下記の書類をご持参の上、健康福祉課で助成申請をしてください。

- 《持ってくるもの》
- ①医療機関の領収書（予防接種名および支払金額がわかるもの）
 - ②母子健康手帳（接種履歴の確認用）
 - ③助成金振込先預金通帳
 - ④印鑑

接種した日の翌月までに申請してください。

※3月に接種をした場合は、4月10日までに申請をお願いします。

問合先 美里町健康福祉課（さるびあ館：健康推進係） ☎32-2941
（活き生きセンター） ☎58-0636

[予防接種の豆知識]

予防接種の種類	予防できる病気	予防接種後の副反応
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	おたふくかぜを予防。 発熱後、耳下腺や顎下線などの腫れが1週間ほど続く。合併症として無菌性髄膜炎や脳炎などがある。難聴を引き起こす頻度が高い(0.5～0.01%)。	接種部位に赤みや腫れ、発熱や発疹が一時的にみられることがある。接種2～3週間後に、発熱や耳の下の腫れ、おう吐、せき、鼻水などが現れることもある。無菌性髄膜炎を発症することがあるが、おたふくかぜによる無菌性髄膜炎の発症より頻度ははるかに少なく、また軽症。まれに、アナフィラキシー、急性散在性脳脊髄炎、脳炎・脳症、急性血小板減少性紫斑病、難聴、精巣炎などがみられることがある。
ロタウイルス	ロタウイルスによる下痢症を予防。 世界中の小児の95%が5歳までに発症し、途上国を中心に毎年約60万人が死亡している。急激なおう吐と水様便を繰り返す、重症化すると脱水症状やけいれん、脳炎などの合併症のため先進国であっても入院治療に至ることがある。	一時的な下痢、おう吐、胃腸炎、発熱など。日本での発生状況は調査中であるが、海外において接種後の腸重積症状(ぐったりする、不機嫌、顔色が悪い、おう吐を繰り返す、イチゴジャムのような血便、お腹のはり)が報告されている。

※被害救済制度

任意による予防接種後に健康被害(医薬品を適正に使用したにもかかわらず発生した副作用により入院が必要な程度の疾病や障害など)が生じた場合は、独立行政法人医薬品医療機器総合機構法による被害救済の対象になります。詳しくは下記ホームページをご覧ください。

独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 救済制度相談窓口

電 話 0120-149-931 (フリーダイヤル)

URL <http://www.pmda.go.jp>